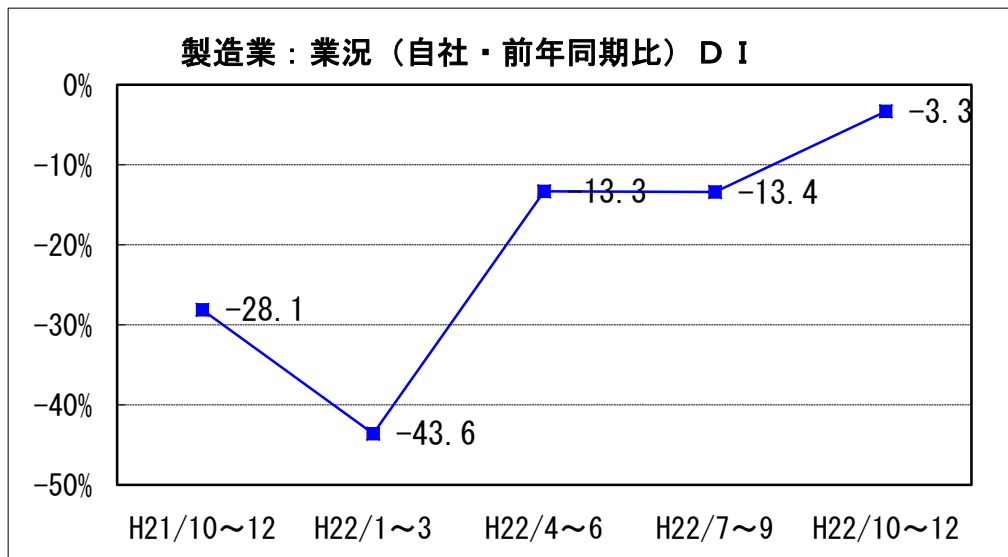


2. 製造業の動向

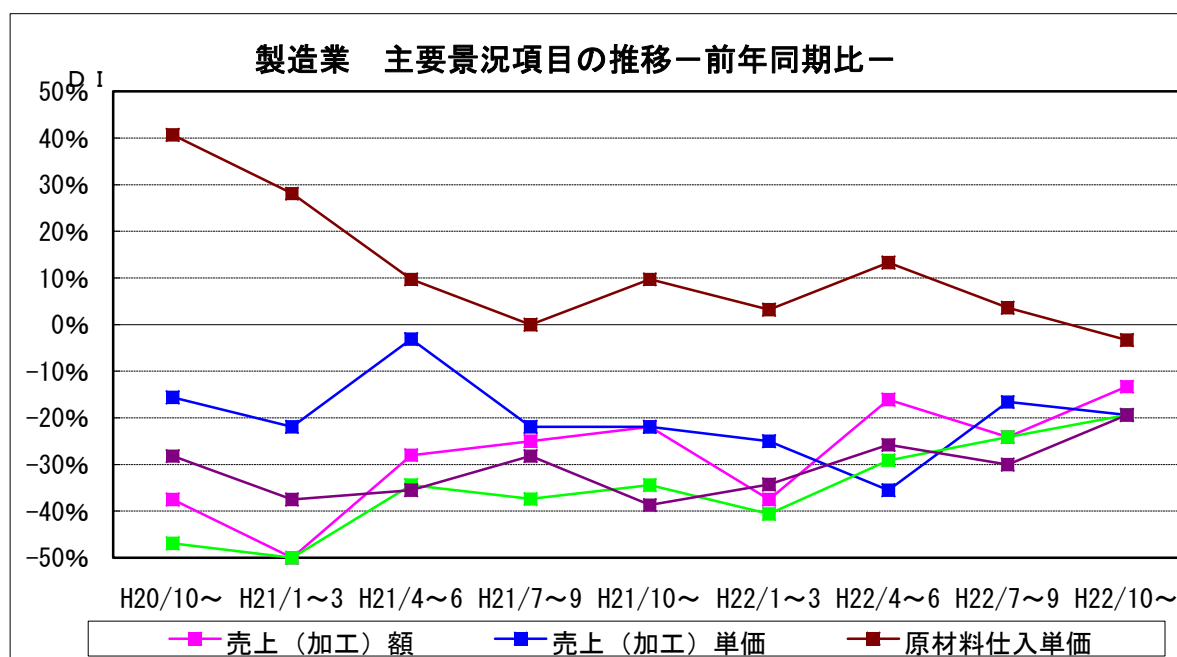
(1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は、マイナス3.3。前期マイナス13.4に比べ10.1ポイント上昇、大幅な回復。来期見通しは、マイナス25.0と大幅な悪化の見込み。



製造業の主要景況項目DI値の推移（前年同期比・%）

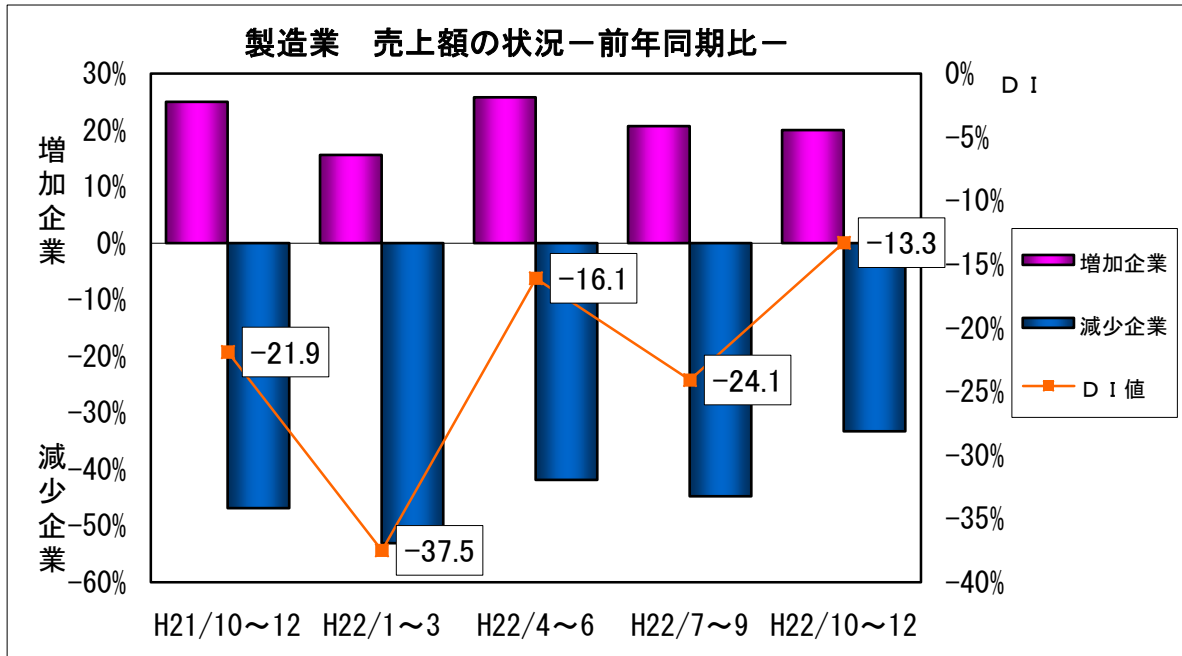
	前々期 (22年4月~6月)	前期(A) (22年7月~9月)	今期(B) (22年10月~12月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
売上（加工）額	▲16.1	▲24.1	▲13.3	10.8	▲41.4
売上（加工）単価	▲35.5	▲16.6	▲19.4	▲2.8	▲16.7
原材料仕入単価	13.3	3.6	▲3.3	▲6.9	▲3.6
採算（経常利益）	▲29.1	▲24.1	▲19.4	4.7	▲38.0
資金繰り	▲25.8	▲30.0	▲19.4	10.6	▲44.8



(2)主要項目の概況

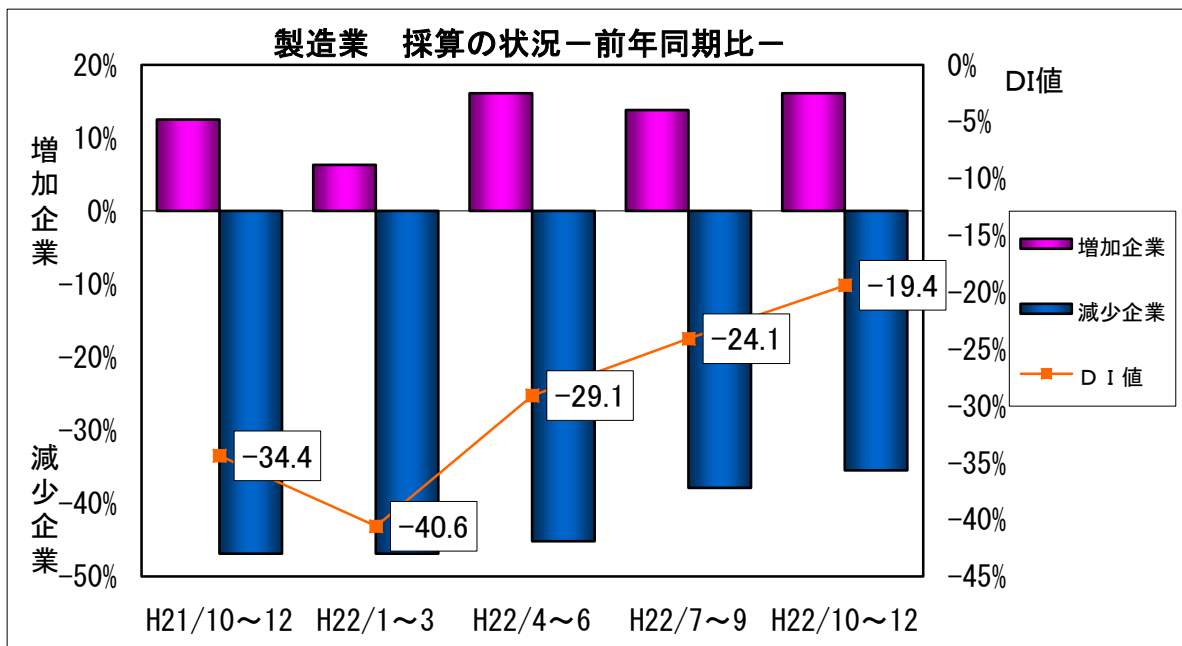
①売上(加工)額〈前年同期比〉

今期の売上(加工)額D I値は、マイナス 13.3。前期マイナス 24.1 から 10.8 ポイント上昇、大幅な回復。来期見通しは、マイナス 41.4 と大幅に悪化する見込み。



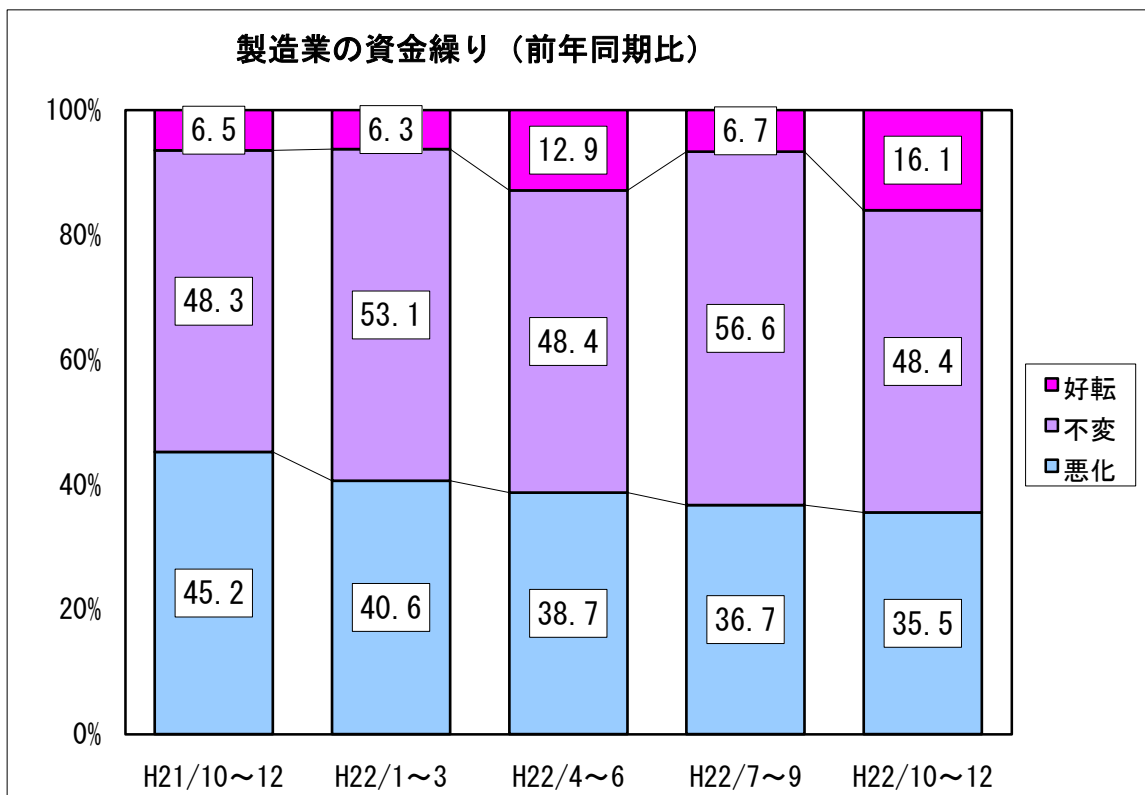
②採算 (前年同期比)

今期の採算(経常利益)D I値は、マイナス 19.4。前期のマイナス 24.1 から 4.7 ポイント上昇、回復。来期見通しはマイナス 38.0 と大幅な悪化の見込み。



③資金繰り（前年同期比）

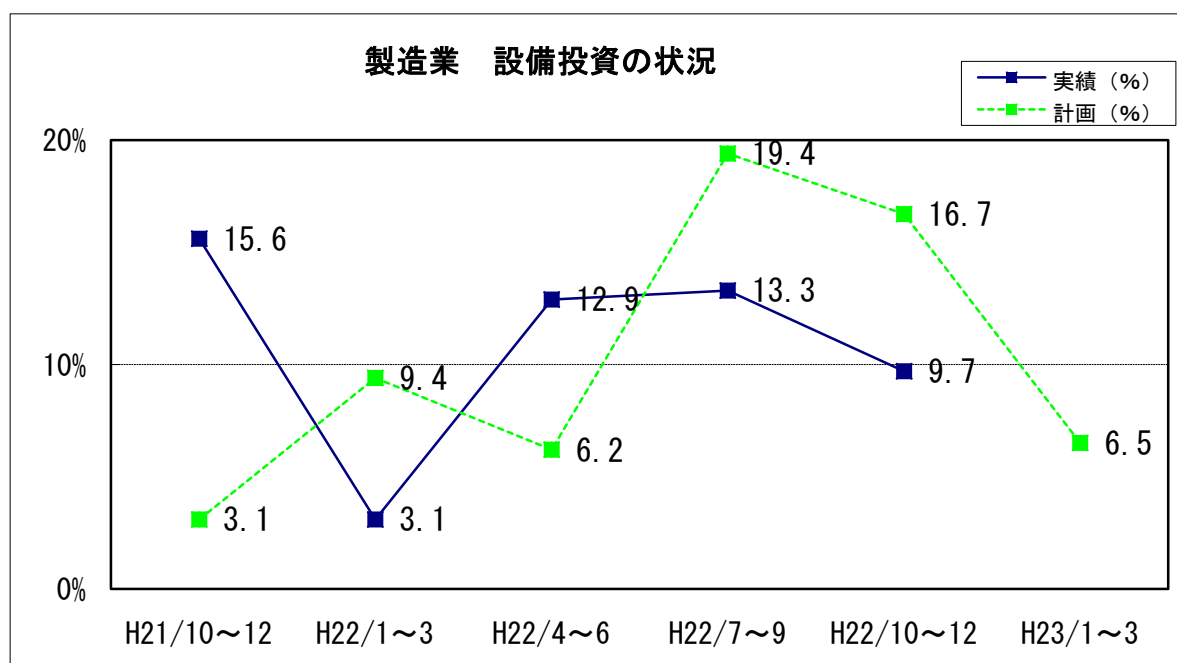
今期の資金繰りD I 値は、マイナス 19.4。前期のマイナス 30.0 から 10.6 ポイント上昇、大幅な回復。来期見通しはマイナス 44.8 と、再び大幅な悪化の見込み。



④設備投資
新規設備投資の状況

	あり	投 資 内 容								なし
		土地	工場 建物	生産 設備	車両・ 運搬具	付帯 施設	OA 機器	福 利 厚 生 施 設	その他	
前期実施 (実数) (%)	4 13.3	0 0.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	26 86.7
今期実施 (実数) (%)	3 9.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	2 66.7	28 90.3
来期計画 (実数) (%)	2 6.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	29 93.5

今期設備投資を実施した企業は3社(9.7%)。前期(平成22年7~9月期)の実施企業4社(13.3%)から1社減少。来期は2社(6.5%)が、その他への設備投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、製造業が経営上の問題点として一位～三位にあげる項目は、

- ・ 「需要の停滞」 (前期 88.9%→今期 75.0%)
- ・ 「製品(加工)単価の低下、上昇難」 (前期 37.0%→今期 28.6%)
- ・ 「製品ニーズの変化」 (前期 29.6%→今期 28.6%)
- ・ 「原材料価格の上昇」 (前期 18.5%→今期 25.0%)

となっている。

